

市内医療機関におけるワクチンの廃棄について

令和3年7月21日（水）に、市内医療機関Aにおいて、何らかの原因により施設内の電源が落ちたことにより、ワクチンを保管する冷蔵庫内が常温状態となり、36バイアル216回分のワクチンを廃棄せざるを得ない事例が判明しました。

1 経過

令和3年7月21日（水）～23日（金） 休診日で医院にスタッフは不在であった。

令和3年7月24日（土） 登院するとブレーカは落ちていなかったが、医院すべての電源が落ちていた。冷蔵庫内に保管していたワクチンが常温状態となっていた。

令和3年7月26日（月） 本市に連絡

令和3年7月29日（木） 当該医院の入っている建物及びテナントである医院の配電盤を調査しましたが、特に異常は見られず、はっきりとした原因は不明です。

2 対応について

引き続き原因について調査を行い、ワクチンの適切な管理について他の医療機関にも注意喚起を行います。

お問合せ先
健康福祉局健康安全課ワクチン接種調整等担当課長 曾我 直樹 Tel 045-671-4841